

令和3年度 中山地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

コロナ禍がすでに1年以上続き、地域によってはほとんどのイベントや活動が中止または縮小されています。外出の機会が少なくなり身体的にも精神的にも影響が出てきている方もいるので、オンラインを使っの新たな試みや少人数での活動を工夫して行えるように地域の方々と話し合い相談しながら今までの暮らしが安心して継続できるようにまた、活気ある地域が取り戻せるように支援させていただきます。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	感染症拡大防止を考えると従来のボランティア活動が行いにくくなっているため、新たな試みとしてオンラインを使っの動画配信などが行える活動をサポートし継続していかれるように周知活動をしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護者の集いにじいる・男性介護者交流会おとこの介護(それぞれ隔月)、介護者教室を開催し、介護者の会ずらん会とも連携して介護者の支援をしていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コロナ禍において、従来の方法での介護予防講座では参加者が集まらず、地域でフレイルに陥っている方が多数いると思われます。小規模での講座を複数回開催する、その他オンラインでの開催を視野に入れ、地域の高齢者にネット環境について学ぶ機会を提供して、3密を回避しつつ地域の高齢者が積極的に介護予防を行えるよう働きかけていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コロナ禍で在宅勤務が増えたことにより、今まで気づけなかつた地域の状況について、若い世代の方々から相談をいただけるようになりました。R3年度は相談窓口としての周知、若い世代の方々相談しやすい環境づくりを検討していきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コロナ禍でボランティア活動がなかなか再開できない方々、始めてみたい方々の気持ちに寄り添い、感染対策を徹底しながら活躍できる場づくりを検討していきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・ボランティアの方たちのモチベーション維持のためZoomを使用したミーティングを行いました。皆様久しぶりに顔を見ることが出来、その際には、ボランティア活動の再開を願う発言が多く聞くことができました。
- ・「子ども食堂」を行う団体の支援でボランティア募集のお手伝いや活動時に困っていることはないか声をかけ、実際の活動時にもサポートを行いました。
- ・にじいる(介護者の集い)は、コロナ禍で人数が少ない月もありましたが、途切れず継続して行いました。緊急事態宣言解除後は参加人数が増えました。
- ・介護予防教室は、少人数で3密を避け実施しました。
- ・男性限定の元気づくりステーション「なかやま元気体操」の立ち上げを支援した。
- ・オンラインの活用は、スマホ講座を開催しました。
- ・ホームページをリニューアルしました。
- ・地域の事業所とも連携し、コロナ禍でもボランティア活動の場を創出し、ボランティア団体の再開を支援しました。

区からのコメント

コロナ禍で思うように事業ができない中でも、開催方法を工夫したりICTを活用したりと、感染症に留意しながら様々な取組をされたと思います。上記「振り返り」欄には記載がありませんが、自治会と連携して住民ニーズに沿った講座実施や、登録団体の交流の機会やボランティアの交流会を開催したことは、コロナ禍だからこそ貴重な場になったことと思います。また、遠方への出張相談の機会を確保するなどケアプラザとして住民ニーズをとらえる取組を進めていることも高く評価できます。「子ども食堂」などの社会資源も増え、今後はこれらと連携した事業展開・地域支援を行うことが期待されます。地域アセスメントにより明らかになった課題やニーズに対して、地域住民が主体的に課題解決に向き合えるよう、寄り添いながら支援を行うとともに、地域ケアプラザとして、事業等を通じて、課題解決に向けた取組を進めてください。

令和3年度中山地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	お客様、ご家族様自身で選択できるように、サービス事業所を複数提示し、それぞれの特色を説明する。地域包括支援センター職員は、居宅介護支援事業所の選定先を新規依頼表に記録し偏りがいないかを確認する。内部監査等で公正中立の確認を定期的に行っていく。	事故防止、個人情報保護等の研修は毎年行っているが、1年に一度ではなく、四半期ごとには注意喚起できるように他の研修のおりにも意識化の強化を行っていく。また他事業所の事故等であっても自分事としてその事例をもとに話し合いをしていく。
実績	公正中立の立場で包括支援センター職員がどこの居宅介護支援事業所に依頼を何件しているかは記録し管理者、本部で四半期ごとに確認をしている。介護支援専門員もサービス事業所の選択をお客様自身が選択できるように情報呈示を常に行った。	事故防止、個人情報保護等の研修は定例で行う研修以外にも事故が発生してしまった際には、要因を突き詰めてシステマ的に同じ事故が起きないように新たな手順を全員に周知した。12月には個人情報漏えい防止研修を全員に行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	緑区内の居宅介護支援事業所に対して自立支援に基づいた適切な介護予防ケアマネジメントが作成できるよう支援していく。	ご利用者の自立(自律)を目標としてケアプラン作成を行う。認知症対応、ターミナルケア、虐待ケース対応を包括支援センター職員と連携してサポートしていく。
利用料金・実費負担	実費負担なし	実費負担なし
職員体制	常勤5名 非常勤1名 (但し8月から3月のみ非常勤2名)	常勤兼務1名、常勤3名(常勤換算3.26人)
契約者数	332名	要介護:110名 要支援:7名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	医療処置のある方を積極的に受け入れ在宅生活が続けられるように支援する。	「楽しい」記憶に残るデイサービスを目指す。個別にその方に合った声掛け、対応をしていく。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 35名	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	介護保険関係法令に基づく利用料金 ①昼食、おやつ代750円 ②キャンセル料600円 ③レクリエーションで行う内容によっては、希望者はその都度材料費実費	介護保険関係法令に基づく利用料金 ①昼食、おやつ代750円 ②キャンセル料600円 ③レクリエーションで行う内容によっては、希望者はその都度材料費実費	
職員体制	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4 看護師:非常勤兼務6 介護職員:非常勤兼務21 常勤兼務4 機能訓練指導員:非常勤兼務6	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務5 看護師:非常勤兼務5 介護職員:非常勤8 常勤兼務5 機能訓練指導員:非常勤兼務5	
契約者数等	【延べ利用者数】 7,739名 【契約者数】 80名	【延べ利用者数】 2,788名 【契約者数】 18名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「中山地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,946,000		19,946,000	19,946,000	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	176,450	△ 176,450	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	4,143,000		4,143,000	4,143,000	0	
収入合計	24,089,000	0	24,089,000	24,265,450	△ 176,450	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,275,000	0	12,275,000	13,936,718	△ 1,661,718	
本俸	4,432,500		4,432,500	9,557,711	△ 5,125,211	
社会保険料	1,050,423		1,050,423	1,368,644	△ 318,221	
手当計	677,223		677,223	2,792,707	△ 2,115,484	
健康診断費			0	47,905	△ 47,905	
勤労者福祉共済掛金			0	8,250	△ 8,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	161,313	△ 161,313	
その他	6,114,854		6,114,854	188	6,114,666	
事務費	950,000	0	950,000	1,502,336	△ 552,336	
旅費	4,232		4,232	2,243	1,989	
消耗品費	179,016		179,016	118,381	60,635	
会議賄い費	33,000		33,000	4,787	28,213	
印刷製本費	104,718		104,718	115,734	△ 11,016	
通信費	249,618		249,618	286,437	△ 36,819	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,780	△ 21,780	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	21,780	△ 21,780	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	18,282		18,282	38,544	△ 20,262	
職員等研修費	3,440		3,440	522	2,918	
振込手数料			0	0	0	
リース料	310,260		310,260	4,530	305,730	
手数料	38,456		38,456	47,905	△ 9,449	
地域協力費			0	0	0	
その他	8,978		8,978	861,473	△ 852,495	
事業費	1,700,000	0	1,700,000	361,993	1,338,007	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	1,658,000		1,658,000	361,993	1,296,007	
その他			0		0	
管理費	8,690,000	0	8,690,000	9,243,360	△ 553,360	
光熱水費	6,693,486		6,693,486	7,294,007	△ 600,521	
清掃費	1,171,625		1,171,625	1,048,432	123,193	
機械警備費			0	68,344	△ 68,344	
設備保全費	0	0	0	557,165	△ 557,165	
空調衛生設備保守			0	458,190	△ 458,190	
消防設備保守			0	60,739	△ 60,739	
電気設備保守			0	38,236	△ 38,236	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	274,455	△ 274,455	
その他	824,889		824,889	957	823,932	
修繕費	474,000		474,000	319,023	154,977	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	24,089,000	0	24,089,000	25,363,430	△ 1,274,430	
差引	0	0	0	△ 1,097,980	1,097,980	

自主事業費 収入	0	0	0	176,450	△ 176,450	
自主事業費 支出	1,658,000	0	1,658,000	361,993	1,296,007	
自主事業 収支	△ 1,658,000	0	△ 1,658,000	△ 185,543	△ 1,472,457	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「中山地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	35,964,000		35,964,000	35,964,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,796,000	31,200	2,764,800	
雑入	0	0	0	165,272	△ 165,272	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	165,272	△ 165,272	
その他	2,796,000		2,796,000	2,796,000	0	
収入合計	44,716,000	0	44,716,000	44,912,472	△ 196,472	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,600,000	0	38,600,000	38,863,242	△ 263,242	
本俸	22,111,500		22,111,500	21,988,672	122,828	
社会保険料	5,282,814		5,282,814	5,179,114	103,700	
手当計	4,391,835		4,391,835	10,737,799	△ 6,345,964	
健康診断費			0	49,158	△ 49,158	
勤労者福祉共済掛金			0	39,750	△ 39,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	862,187	△ 862,187	
その他	6,813,851		6,813,851	6,562	6,807,289	
事務費	858,720	0	858,720	1,606,620	△ 747,900	
旅費	18,314		18,314	23,925	△ 5,611	
消耗品費	116,321		116,321	65,809	50,512	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	104,718		104,718	115,734	△ 11,016	
通信費			0	462,991	△ 462,991	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	38,544	△ 38,544	
職員等研修費			0	7,721	△ 7,721	
振込手数料			0	0	0	
リース料			0	4,530	△ 4,530	
手数料			0	40,236	△ 40,236	
地域協力費			0	0	0	
その他	619,367		619,367	847,130	△ 227,763	
事業費	2,821,280	0	2,821,280	658,323	2,162,957	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,684,000		1,684,000	5,000	1,679,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	101,765	52,235	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	353,280		353,280	68,558	284,722	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	2,310,000	0	2,310,000	2,457,088	△ 147,088	
光熱水費	2,310,000		2,310,000	1,938,913	371,087	
清掃費			0	278,696	△ 278,696	
機械警備費			0	18,167	△ 18,167	
設備保全費	0	0	0	148,103	△ 148,103	
空調衛生設備保守			0	121,795	△ 121,795	
消防設備保守			0	16,144	△ 16,144	
電気設備保守			0	10,164	△ 10,164	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	72,955	△ 72,955	
その他			0	254	△ 254	
修繕費	126,000		126,000	84,794	41,206	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	44,716,000	0	44,716,000	43,670,067	1,045,933	
差引	0	0	0	1,242,405	△ 1,242,405	

自主事業費 収入	0	0	0	31,200	△ 31,200	
自主事業費 支出	2,191,280	0	2,191,280	175,323	2,015,957	
自主事業 収支	△ 2,191,280	0	△ 2,191,280	△ 144,123	△ 2,047,157	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

*各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:中山地域ケアプラザ

2021年4月1日~2022年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	18,226	17,814	412	25,864	25,456	408	87,926	82,195	5,732	36,667	45,523	-8,856
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	収入合計(A)	18,226	17,814	412	25,864	25,456	408	87,926	82,195	5,732	36,667	45,523	-8,856
支出	人件費	2,797	2,327	470	20,376	19,592	783	64,481	63,195	1,286	19,354	20,742	-1,388
	事務費	12,343	13,162	-819	1,658	2,012	-354	13,603	13,760	-158	4,568	4,549	19
	事業費	0	0	0	25	19	6	11,848	11,630	218	3,588	4,029	-441
	管理費	0	0	0	0	0	0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	支出合計(B)	15,140	15,489	-349	22,058	21,623	436	89,932	88,586	1,346	27,510	29,320	-1,810
	収支(A)-(B)	3,086	2,325	761	3,806	3,833	-27	-2,006	-6,391	4,385	9,156	16,203	-7,047

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護予防普及啓発事業「寺山町介護予防講座」	平成28年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1:高齢者		・寺山町周辺在住の高齢者対象 ・令和3年11月頃 全2回 ・フレイル予防、高齢者の栄養について ・寺山町自治会館	0	0
2	介護予防普及啓発事業「台村・森の台介護予防講座」	平成28年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1:高齢者		・台村・森の台周辺在住の高齢者対象 ・令和4年2月頃 1回 ・コグニサイズ ・台村・森の台自治会館	0	0
3	介護予防普及啓発事業「上山介護予防講座(数独)」	平成30年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1:高齢者		・上山町周辺在住の高齢者対象 ・令和3年10月頃 ・数独による認知症予防 全2回 ・上山町自治会館	0	0
4	介護予防普及啓発事業「なかやま元気教室」	平成31年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1:高齢者		・高齢者対象 ・令和3年8月頃 全3回 ・シナプソロジー、オーラルフレイル予防、夏バテ予防 ・中山地域ケアプラザ 多目的ホール	3	26
5	介護予防普及啓発事業「シニアのためのスマホ講座」	令和3年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	スマホを使い、コロナ禍においても自宅から介護予防や他者とのコミュニケーション等が取れるよう支援していく。	1:高齢者		・高齢者対象 ・令和3年5月頃 全2回 ・スマホの使い方基礎編 ・中山地域ケアプラザ 多目的ホール	2	19
6	介護予防普及啓発事業「フォレストヒルズ三保介護予防講座」	平成31年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1:高齢者		・三保町在住の高齢者対象 ・令和3年6月頃 全2回 ・フレイル予防、オーラルフレイル予防 ・フォレストヒルズ三保集会所	0	0
7	介護予防普及啓発事業「三保さんさん健康講座」	平成31年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、元気づくりステーションにつなげられるように支援していく。	1:高齢者		・三保町周辺在住の高齢者対象 ・令和3年9月頃 全6回 ・ロコモ予防体操 ・三保さんさんルーム2号館	0	0
8	介護予防普及啓発事業「三保 シニアのためのスマホ講座」	令和3年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	スマホを使い、コロナ禍においても自宅から介護予防や他者とのコミュニケーション等が取れるよう支援していく。	1:高齢者		・高齢者対象 ・令和3年5月頃 全5回 ・スマホの使い方基礎編 ・三保さんさんルーム2号館	0	0
9	介護予防普及啓発事業「三保脳トレ講座」	平成31年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。三保さんさんルーム1号館を積極的に活用していく。	1:高齢者		・三保町周辺在住の高齢者対象 ・令和3年8月頃 全2回 ・数独 ・三保さんさんルーム1号館	0	0
10	地域介護予防活動支援「介護予防支援者連絡会」	平成31年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の活動を行っている関係者が、お互いの活動を理解し、活動の効果や意義を再確認する事で継続して介護予防に取り組みめるよう、連絡会を開催する。	1:高齢者		・中山圏域で活動している支援者対象 ・令和3年4月頃 ・活動の情報共有と意見交換 ・中山地域ケアプラザ 多目的ホール	1	22
11	介護者のつどい にじいろ	H28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で介護されている方々の気分転換、介護疲労を軽減する。参加者の交流や専門家へ相談できる機会を設ける。	5:地域		情報交換や介護の相談、グループワーク等。 介護に関する情報提供 年6回:偶数月第3(木)13:00-15:00	6	15
12	男性介護者交流会 おとこの介護	H25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域における男性介護者への支援を行い、虐待につながるリスクをマネジメントしている。	5:地域		参加者同士の交流会と介護及び調理に関する情報交換、ケアプラザからの情報提供。 年6回:奇数月第2(土)13:00-15:00	6	24
13	介護者教室	H11年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者とその家族が、安心して自分らしく暮らすことを目指す。地域の介護者に必要な介護の知識や技術を身につけてもらい、介護負担を軽減する。	5:地域		介護に役立つ勉強会等 年2回(5月「高齢者の栄養」、11月予定)	2	34
14	エンディングノート普及啓発事業	R1年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	自分らしい人生を選択し、最後まで自分らしく過ごせるようにエンディングノートの活用を目指し、普及啓発してゆく	5:地域		エンディングノートの活用法や相続・遺言に関する講座、権利や財産を守る成年後見制度の説明会を実施(9月、3月予定)	3	32
15	鴨居・中山エリア特定事業所連絡会	R2年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	R2年度以前は、中山包括エリアのみ特定事業所連絡会を立ち上げ、エリアの特定事業所(居宅)の主任ケアマネジャーに参加してもらい、地域のケアマネジャーの育成に包括とともに力がかかわってもらう。地域に存在するひとりケアマネジャー事務所や小規模の事業所の支援にあたる。	6:事業者		・6月、12月 特定事業所連絡会 R3年度研修内容 地域のケアマネジャーむけの研修会について コロナ禍でのケアマネジメントについて、他 振り返り、次年度の計画	2	36
16	鴨居・中山エリア事例検討会	R2年度～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	エリアのケアマネジャーからの要望を受けてインシデントを用いた事例検討会の開催。(R2年度以前は中山包括単独での開催)	6:事業者		年1回(10月ごろ) 他者の事例に関しての考え方、見方を知ること、自身のマネジメントの向上に役立てる。	1	22

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	なかやまエリア出前勉強会	R2年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で集合研修の機会がなく、地域の居宅介護支援事業所に向いての勉強会の開催。	6:事業者		「自立支援のケアマネジメントとは」(仮)、「介護予防の基本のキ」、社会福祉士と協働で「高齢者虐待について」(仮)などを予定。	2	8
18	三保ミニデイ	平成21年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	毎月異なる介護予防や交流のプログラムを実施し、地域の高齢者の介護予防や交流による繋がりを目的に実施する。	1:高齢者		・自治会館まで来られる概ね60歳以上の方 ・第2金曜日 13時30分～15時 ・体操、手芸、交流会など ・三保町自治会館	5	80
19	ティーサロンなかやま定例会	R2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	紅茶を通して、地域活動やボランティア活動への参加に機会へ繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることを目的としている。	5:地域		・地域住民 ・月1回(第2(水)13時～) ・「あおぞらカフェ」の打ち合わせ、準備 ・ボランティア活動の打ち合わせ ・紅茶の淹れ方の練習	7	40
20	珈琲たいむ定例会	R2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	珈琲を通して、地域活動やボランティア活動へ参加に機会へ繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることを目的としている。	5:地域		・地域住民 ・月1回(第1(土)17時30分～) ・「グループホームあすの里訪問」の打ち合わせ、準備 ・ボランティア活動の打ち合わせ ・コーヒーの淹れ方の練習	4	19
21	ベリーダンスで地域を巡ろう！パート2	令和元年度～	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	毎回異なる地域の活動拠点を利用することで、その存在周知をし、今後の継続利用や地域活動・自治会活動への興味へ繋げる。また、年齢制限を設けずに、幅広い年齢層で交流を図ってもらうことを目的とする。	5:地域		・地域住民 ・月2回(第1, 3(火)) ・ベリーダンス講座を地域の活動拠点を利用して実施する。	20	78
22	知っているようで知らない事を今学ぶ！『ちよこつと勉強会』	平成30年度～	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	障害や介護、病気、福祉のことなど、専門家から正しく学ぶ機会を、ケアプラザのネットワークを生かして実施。また、ケアプラザが情報発信していくことで、ケアプラザを身近に感じてもらうことも目的とする。	5:地域		・地域住民向け(内容により対象を限定する場合もあり) ・年2～3回を予定。	1	11
23	あおぞらカフェ	平成30年度～	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域活動ホームあおぞらの通所利用者の散歩レクの際に、ケアプラザに立ち寄りてもらい、紅茶ボランティアによるカフェの雰囲気を楽しんでもらう。また、各自が自分でお茶代を支払う等、社会勉強の場にもなる。紅茶ボランティアのスキルアップ、障害理解に繋げる。	2:障害児・者		・あおぞら通所者対象 ・月1回実施(定例会後以降の金14:00～15:00)	6	77
24	ちゃちゃちゃ広場	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おもちゃで遊べるプレイルームを設置し、出入りが自由で、親子でおもちゃで遊びながら過ごす場を提供。ボランティアや地区民生委員児童委員等の協力を得て、子育て経験者による育児アドバイスや読み聞かせ、ハーモニカによる歌などのプログラムも実施する。	3:養育者及び乳幼児		・地域の親子向け ・年12回(第1(月)9:45～11:30)	11	196
25	子育て広場	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸し部屋登録団体の子育てサークルや地域のボランティア団体の協力を得て、親子で楽しめる運動、歌、手遊び、料理等、毎月異なるプログラムを実施。	3:養育者及び乳幼児		・地域の親子向け ・年11回(実施日は講師と相談。10:15～11:30)	1	9
26	父親育児支援講座「パパの子育て123」	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜市子ども青少年局が委託しているNPO法人全日本育児普及協会による、父親育児支援講座の開催施設募集があり、中山地域ケアプラザでは父親向けの講座を開催したことがなかった為、依頼したものの、男性を巻き込んだ地域の繋がりの場をつくるきっかけとする。	3:養育者及び乳幼児		・父親と子、母親の参加も可 ・年2、3回 ・父親ならではの絵本の読み聞かせ、体を使った遊びのレクチャー。父親だけでトークタイム。	2	16
27	親子でそば打ち	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子を対象に、子どもと遊ぶ機会が少ない父親が事業を通じて親子で余暇を楽しみ良好な親子関係に繋げることを目的とする。また、悩みや困ったことなど家庭の中で抱え込まず、同じ子育て中の参加者同士で話し合える機会とする。	4:子ども・青少年		・小学生とその保護者(父親)対象 ・年1回8月に実施。 ・貸し部屋登録団体が講師となり、そば打ち体験。打ち立てのそばを食べれる。	0	0
28	あおぞらヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	基幹相談支援センターの対象者で、通所が億劫なためひきこもりになっている方の居場所作りとボランティアとして参加する地域住民が、一緒にヨガやお茶会を楽しみながら、障害を理解していく。	2:障害児・者		・あおぞら共催 ・隔月実施。 ・ボランティアはヨガ講座受講者から募る	2	9
29	歌声ハーモニー	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	幅広い世代を対象とした歌プログラムを実施することで、地域住民同士の交流や世代間交流や普段、ケアプラザを利用されない方に参加してもらうことでケアプラザの役割等の周知を図る。また、懐かしいアコーディオンの演奏に合わせて、参加者全員で歌を歌うことで交流を図る。	5:地域		・緑区民向け ・年12回(第4(水)13:30～15:30)	7	120

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
30	土曜日のヨガ講座	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	普段ケアプラザに関わる機会の少ない方にケアプラザの存在を知ってもらうきっかけとしてのヨガ講座。日頃より利用率の低い土曜日の午後を活用し、参加者同士の交流、情報交換の場とする。男性、女性でクラスを分けることにより、参加しやすい雰囲気を作る。ボランティア情報の提供や、認知症サポーター養成講座の案内等、福祉保健活動に繋がるきっかけづくりにする。	5:地域		・地域住民向け ・年24回(男性12回 第1(土)、女性12回 第3(土) 16:00~17:00)実施	20	149
31	貸し部屋登録団体説明会・交流会	平成15年~	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸し部屋を利用するにあたっての注意事項の確認及び福祉保健活動団体及び福祉保健支援団体の活動支援についての説明を行う。	5:地域		・貸室登録団体向け ・年1回、市のマニュアル改訂に合わせ実施。 ・説明会および団体間の交流を図ることを目的とする。	4	58
32	絵手紙体験講座	令和元年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸し部屋団体が福祉保健活動の一環として、地域住民向けに講座を開催することで、活動の活性化に繋がる。参加者の交流を図るとともに、今後の福祉保健活動に興味を持つきっかけになる。	5:地域		・地域住民向け ・年1回実施 ・貸し部屋登録団体が講師となり、絵手紙の体験。	2	27
33	ハーモニーみどりふれあいまつり	平成10年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域に施設の理解を深めるためにハーモニーみどり全館でイベントを行う。事業開始以来、年一度実施しており地域参加の促進がなされている。	5:地域		・毎年12月の第1(日)に実施。 ・中山地域ケアプラザからの出展内容は健康チェックと高齢者疑似体験、デイサービスの作品展、カフェを実施。	0	0
34	健康体操とやさしいダンス	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸し部屋団体がボランティア活動として講師となり、健康体操およびダンスを実施する。地域住民の健康増進、仲間づくりを目的とする。	5:地域		・地域住民 ・月1回 冬に実施。 ・貸し部屋団体きさら、緑のステップが福祉保健活動の一環として講師になる。	2	20
35	コーディネーターハウス	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	緑区地域交流コーディネーター連絡会で区内6ケアプラザが協働して、横浜市独自の職種である「地域活動交流コーディネーター」をPRするイベントを区役所内イベントスペースで実施。	5:地域		・地域住民 ・毎年2月中旬頃に5日間程度。 ・パネル展示、ボランティアによる日替わりカフェ等	1	100
36	オレンジダンス	令和2年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	介護予防を兼ねて、簡単なヒップホップダンスを子どもから高齢者まで年齢問わず参加可能とし、交流を図る。地域の方に講師になっていただく。	5:地域		・地域住民 ・月1回程度	0	0
37	Dr谷田部の健康講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染症に関する最新の知見と新しい生活様式の中でフレイル予防を実践していくためについて学ぶ。	5:地域		協力医によるコロナに関する健康講話と体力測定を実施する。 4月11日実施	1	8
38	リハビリ教室ぬくもりへ伝達研修	R3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	自主グループに「コロナ禍の今地域でつながり続けるために」の伝達研修を行い、安全に考慮しながら継続して活動をすることを伝える。	5:地域		4月22日に実施した介護予防連絡会での講師澤岡詩野氏の講話をリハビリ教室ぬくもりにて伝達研修をした。 5月25日実施	1	12
39	民生委員とケアマネジャーの交流会	R3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域福祉の担い手である民生委員と介護保険サービスを調整するケアマネジャーが相互理解・相互交流を図ることで、地域ケアシステムの構築を図る。	5:地域		6月21日 ・お互いの活動について ・交流会	1	11
40	珈琲たいむボランティアオンライン交流会	R3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ボランティアにZoomを体験していただく。コロナ過で、活動が停滞しモチベーションが低下してきたため、顔の見える場を作る。	5:地域		9月18日にZoomを使用して、近況報告会。 顔の見える関係づくり。	1	3
41	大切なご家族のための相続について	H11年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	終末期における自己決定について考えるきっかけをつくる。エンディングノートや成年後見制度等の紹介も行う	5:地域		。成年後見制度の利用が必要な方の相談が増加している。成年後見制度に関する講座だけでは集客につながらないため、相続の話と合わせて普及啓発していく。また、自己決定支援としてエンディングノートの紹介も併せて行う。9/1	1	11
42	レッツゴー中山地域ケアプラザ	R3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	介護予防を取り組むきっかけとなるように体組成測定をする。地域権利擁護や生活支援、地域交流、デイサービスでの取り組みを紹介し、ケアプラザの事業を地域にPRをした。	5:地域		12/5予約制で体組成の測定、体操体験、エンディングノートの説明、ケアプラザの5つの事業をパネルにて紹介をした。	1	19
43	中山駅前ハイツ 出前講座「聞こえ・補聴器の勉強会！」	R3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	中山駅前ハイツに住んでいる住民のニーズに応えることを目的とする。また、住民の困りごとなどの情報を収集し、今後の地域とケアプラザの連携に繋ぐことも目的とする。	1:高齢者		・聞こえの仕組みや難聴と認知症の関係や、補聴器の機能や收音気との違いについて講話形式で実施。 ・令和3年10月16日(土) 10時~11時20分	1	10
44	中山地域ケアプラザ職員研修 認知症サポーター養成講座	R3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症サポーター養成講座を通し、認知症患者に対する接し方について学ぶ。	6:事業者		水野氏(キャラバンメイト)を講師とし、中山地域ケアプラザ職員に認知症サポーター養成講座を開催した。 ・令和11月19日18時~19時	1	41
45	クリスマスコンサート	H29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	生演奏を聴きながら、クリスマスの雰囲気を楽しんでもらい、地域での活動場所を知ってもらい、ボランティアの活動場所を提供する。	5:地域		・子どもから高齢者まで、あらゆる世代を対象に、誰でも楽しめる演奏を聴く機会を設け、中山地域ケアプラザのボランティア団体の活動の場とする。 令和3年12月24日(金)10:30~11:30	1	41

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
46	囲碁講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	年齢制限を設けず、幅広い年齢層で交流を図ってもらい、貸し部屋団体の活動を知ってもらい、興味を持っていただく。	5:地域		・地域住民向け ・年2回実施 ・貸し部屋登録団体が講師となり、囲碁の歴史、囲碁の作法を学ぶ 令和3年11月9日(火)13:00～15:00 令和3年11月16日(火)13:00～15:00	2	9
47	元気ハツラツ体操	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	(1)60歳以上を対象にしフレイルを予防する。 (2)引きこもり高齢者に対し外出の機会を作る。 (3)地域での仲間づくり。	1:高齢者		・地域住民向け(60歳以上) ・年3回実施(令和4年1月11.18.25日) ・貸し部屋登録団体が講師となり、フレイ湯予防を行う。	3	24
48	よこはまシニアボランティアポイント事業説明会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	(1)65歳以上の横浜市民(緑区)にシニアポイント制度の概要や活動の心構え理解していただく。 (2)高齢者の「生きがいづくり」を促進するため。	1:高齢者		・地域住民向け(65歳以上) ・年1回実施(令和4年2月9日(水))	1	3